

授業科目

英語II [五十嵐 紀子 (木曜2限NR)]

担当教員名 五十嵐 紀子	対象学年	1	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

身体のしくみや健康、それらに関係する世の中の様々な問題について、英語で書かれた教材を用いて学ぶ。グループでの協働学習やアクティビティが中心となる。

授業の目的

英語の語彙力や読解力を身につけるだけでなく、英語を使い、考えながら、扱う話題のコンテンツに対する理解や思考を深めることを目的とする。また、内容の把握だけでなく、内容について発展的に考え、議論するための英語の学び方を修得し、医療健康福祉の専門職として必要となる、基礎的な知識や態度を身につけることを目指す。

学習目標

1. 各自の専攻分野における関心を深める
2. 日本語に訳すことにこだわらずに英語を理解する癖をつける
3. 内容への理解を深めながら、英語の語彙力を高める
4. 英語を暗記するのではなく、使いながら覚える
5. 互いに協力して教え合い、学び合う
6. 関心のあることについて、自分で調べる
7. 発展的に考えようとする
8. 学ぶことを楽しむ

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	<Unit8> Health and fitness (健康と運動)	<ul style="list-style-type: none"> ・英語1の復習のアクティビティ ・運動に関する経験を共有 ・リスニングアクティビティとディスカッション (pp.65-66) <次の授業までの準備> ポータルサイトでミニ確認テストをやる	五十嵐 紀子
2	<Unit8> Health and fitness (健康と運動)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボキャブラリーの確認アクティビティ ・グループでリーディング(p.69) <次の授業までの準備> ポータルサイトでミニ確認テストをやる	五十嵐 紀子
3	<Unit8> Health and fitness (健康と運動)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボキャブラリーの確認アクティビティ ・リーディング(p.69)に関連し、病気の予防と運動についてグループワーク <次の授業までの準備> ポータルサイトでアンケートに答える	五十嵐 紀子
4	<Unit8> Health and fitness (健康と運動)	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークの発表 <次の授業までの準備> ポータルサイトでミニ確認テストをやる	五十嵐 紀子
5	<Unit9> Food and nutrition (食事と栄養)	<ul style="list-style-type: none"> ・Food Groupについて確認(p.72) ・リスニングアクティビティとディスカッション(pp.73-74) <次の授業までの準備> ポータルサイトでミニ確認テストをやる	五十嵐 紀子
6	<Unit10> Drugs and the human body (薬と身体への影響)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボキャブラリーの確認アクティビティ ・リスニングアクティビティとディスカッション (p.81) ・抗生物質と抗がん剤の作用・副作用について知る <次の授業までの準備>	五十嵐 紀子

		ポータルサイトでミニ確認テストをやる	
7	Mid term review(1)	・復習のためのアクティビティとエクササイズ	五十嵐 紀子
8	Mid term review(2)	・復習と確認	五十嵐 紀子
9	<Unit11> Human immunity (免疫)	・リスニングアクティビティとディスカッション (pp.89-90) ・免疫の仕組みについて知る <次の授業までの準備> ポータルサイトでミニ確認テストをやる	五十嵐 紀子
10	<Unit11> Human immunity (免疫)	・グループでリーディング(p.92) ・発表の準備 <次の授業までの準備> ポータルサイトでアンケートに答える	五十嵐 紀子
11	<Unit11> Human immunity (免疫) <Unit13> Food issues and human health (食料問題と健康)	・発表 ・リスニングアクティビティ (pp.105-106) <次の授業までの準備> ポータルサイトでミニ確認テストをやる	五十嵐 紀子
12	<Unit13> Food issues and human health (食料問題と健康)	・グループワーク (pp.105-106) ・発表	五十嵐 紀子
13	<Unit13> Food issues and human health (食料問題と健康)	・リスニング(p.108)に関連して、砂糖に関するビデオ"That Sugar Film"の一部を視聴 ・内容の確認エクササイズ <次の授業までの準備> ポータルサイトでミニ確認テストをやる	五十嵐 紀子
14	Final review(1)	・復習と確認 ・アクティビティ	五十嵐 紀子
15	Final review(2)	・復習と確認	五十嵐 紀子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	CLIL Human Biology (英語で学ぶ身体のおもしろさと働き)	笹島茂、Chad L. Godfrey、小島さつき 他	三修社	2016年	1,900円+税	
参考書						
その他の資料	ハンドアウト					授業中、適宜配布する

評価方法

小テスト：75%、グループ課題：10%、授業参加：15%

小テスト：中間テストと期末テスト（適宜ミニテストを行うこともある）

グループ課題：グループでのアクティビティやタスクの達成度及びクオリティをグループごとに評価する

グループ課題：グループでのアクティビティやタスクの達成度及びクオリティをグループごとに評価する

履修上の留意点

- ・自分も授業づくりをしているという意識で積極的に、かつ、責任を持って関わって下さい
- ・苦手意識や、自信のなさそのものは学ぶ際の障壁にはなりません。苦手だからやろう、自信がないからやってみよう、と思えるかどうかで成長できるかどうかを決めます
- ・リスニングは、スマートフォンで専用サイトにアクセスして自分のペースで行います。スマートフォンとイヤホンを持参してください。
- ・授業でのスマートフォンの使用は、リスニング・調べものなど、特別認めた時を除き禁止します
- ・テキスト、ノート、辞書は毎回必ず持ってきてください
- ・配布したハンドアウトは、きちんとファイリングしておきましょう
- ・わからないこと、疑問に思ったことは遠慮なく質問して下さい
- ・グループのメンバーと協力しましょう

オフィスアワー・連絡先

原則として、メールでアポイントを取ってから（日時のお約束をしてから）いらして下さい。

メールでの相談や質問は、いつでもOKです。

研究室：J406 (J棟 4F)

メール：igarasi@nuhw.ac.jp